

A-1 泥炭地に関する解答のキーワード例

a) 泥炭が分布する地形種と地形との関係

- ・地形種：沼沢地／湿地／塩性沼沢／蛇行原／後背湿地／後背沼沢地／流路跡地(三日月湖の跡地)／潟湖跡地／堤間湿地／支谷閉塞低地 など
- ・地形との関係
  - 三角州の後背湿地や潟湖跡地：泥炭地の規模が大きい／泥炭層が厚い など
  - 支谷閉塞低地：泥炭地の広がりには限られる／泥炭層が比較的厚い など
  - 谷地坊主や池塘などの超微地形：泥炭が形成される など
  - 自然堤防や扇状地などの地下水位が低く乾燥した地形：泥炭は形成されない など

b) 泥炭地の一般的な形成過程

- ・水分過剰な嫌気性環境 → 地中動物や微生物の活動が抑制 → 植物遺体の分解が遅い → 識別できる程度に植物組織が保存される など

c) 泥炭の工学的性質と工学的問題点

- ・工学的性質：含水比、間隙比、圧縮指数が非常に大きい など  
比重、(湿潤・乾燥)密度、せん断強さが非常に小さい など  
透水係数、せん断強さに異方性がある など
- ・工学的問題点：支持力が小さい／圧縮性が大きい／深さ方向に不均質 など

A-2 リアス海岸に関する解答のキーワード例

a) リアス海岸の成因と形成条件

- ・成因：氷河性海水準の変化(最終氷期以降の海進)により、沿岸域に形成された侵食谷に海水が侵入。 など
- ・形成条件：侵食谷に注ぐ河川の流域が狭く、上流から海への土砂供給量が少ない。 など

b) 将来の地形の変化

現在の状況が継続される場合	地球環境が変化する場合	
	海面高度が低下	海面高度が上昇
湾口部：沿岸流により、トンボロや砂州が形成される。 など 湾奥部：上流から供給される土砂により埋積され、低湿地を経て陸地となる。 など	海退が生じて海底が干上がり、狭い谷幅の海岸平野(谷底低地)となる。 など	海進が起こり、沿岸部の低地は水没する。 など

c) 他の地域よりも影響を受けやすい自然災害とその原因

- ・受けやすい自然災害：湾奥部での津波の波高増大 など
- ・その原因：リアス海岸は湾が狭長なため湾奥部に水が集中する など

## B-1 火山砕屑物に関する解答のキーワード例

### a) 火山砕屑物とは

- ・ 広義：火山性起源の固体粒子の総称。  
狭義：噴火によってマグマや火道の壁を構成している岩石が破砕されて生じた粒子。
- ・ 火山砕屑物は、粒径(2mm,4mm,32mm,64mm 等)、岩塊の形状(角礫、円礫等)、あるいは砕屑物の種類(スコリア、軽石等)により分類される。
- ・ 火山円礫岩は火山麓扇状地堆積物などであるが、広義の火山砕屑物には含まれる。
- ・ 上記に準じる、その他の記載。

### b) 火山砕屑物からなる岩石名とそれぞれの特徴

岩石名の例	その岩石の特徴の例
凝灰岩	主として火山灰からなる岩石。その粒度により、粗粒凝灰岩や細粒凝灰岩などに分けられる。
火山礫凝灰岩	主として火山礫と火山灰からなる岩石。火山礫が主体のものはラピリスストーンとして区別される。
凝灰角礫岩	火山角礫と火山灰(および火山礫)を主体とする岩石。基質に火山灰が乏しいものは、火山角礫岩(ないし集塊岩)として区別される。

- ・ その他の岩石名(溶結凝灰岩／火山円礫岩／軽石凝灰岩／凝灰集塊岩等)とその特徴に関する記載。
  - ・ 溶岩は火山砕屑岩には通常含まない。
- ### c) 火山砕屑物からなる地形種とその地形的特徴／土砂災害／地形調査
- ・ 火山砕屑物からなる地形種：火砕流台地／火山砕屑丘(スコリア丘)／火山麓扇状地 など  
ただし、溶岩による地形は含まない。
  - ・ その地形的特徴：[火砕流台地の場合] 台地面は一般に平坦ないし緩傾斜で、侵食谷の谷壁は急崖をなすことが多い。 など
  - ・ 生じやすい土砂災害：[火砕流台地の場合] 火砕流堆積物の表層崩壊／溶結凝灰岩の場合は岩盤崩壊 など
  - ・ 地形地質調査における留意点：[火砕流台地の場合]  
 ≪地形≫ 急崖斜面の斜面勾配／集水地形の状況(斜面形状)や流域面積／過去の崩壊跡地の分布 など  
 ≪地質≫ 表層の火砕流堆積物の性状(いわゆる1次シラスか2次シラスか／硬さ) など  
 ≪その他≫ 簡易貫入試験などによる風化厚さの調査／地被状況調査／湧水状況調査 など
  - ・ 上記に準じる、その他の記載。

## B-2 斜面の成因に関する解答のキーワード例

地域	表層を構成する物質の例	地形の成因の例
A	風化残積土、花崗岩の風化物質(マサ)	準平原化 → 深層風化の進行 → 隆起による侵食 → 定高性を保ち残存 《侵食小起伏面／隆起準平原》
B	花崗岩の核岩(コアストーン)	崩壊や侵食による風化物質の流亡 → 硬い核岩(コアストーン)が露出 《尾根地形》
C	未固結な砂や礫(土石流堆積物)	小起伏面の侵食によりもたらされた土砂が堆積 《沖積錐(土石流扇状地)》

- ・ 上記に準じる、表層を構成する物質および地形の成因に関する記載。